

道路・公園、河川・海岸線の環境美化作業を実施しました！

# 「みのない美しい町を目指して」

道路・公園環境美化作業

海の日一斉環境美化作業

道路清掃ボランティア  
～建設業協会芦北支部～

6月26日(木)、各地区婦人会と役場職員が参加して、主に国道沿いや干拓周辺等の環境美化作業が実施されました。当日は、強い日差しでの照りつける蒸し暑い天気となりましたが、参加者は精力的に作業に取り組み、この日、午前中の作業で集められたごみの量は、約600キロになりました。

7月21日(月)、漁協関係者や各地区婦人会、海洋クラブ員、役場職員など約560人が参加して「くまもと・みんなの川と海づくり一斉美化作業」が展開されました。作業は、午前中の約2時間行われ、集まったごみの量はなんと約1680キロ。中には油缶などの粗大ゴミも見受けられました。

7月19日(土)、熊本県建設業協会芦北支部主催による道路等の清掃活動が行われました。本町からは同支部に所属する約10名の社員が参加し、主に国道3号線沿いの清掃作業を実施しました。地域のために少しでも貢献したいと始めたこの活動、参加者は今後も可能な限り続けていきたいと話していました。



## 町老人クラブ連合会・第12回いきいき大会運動会開催



↑意外と難しいストラックアウトゲーム。当日は、このほかにも数多くのユニークな競技が行われました。

6月27日(金)、B&G体育館で第12回老人クラブ連合会いきいき大会が開かれました。これは、老人ひとりひとりの健康づくりと軽スポーツを通してふれあうことにより相互の交流を深めようと、町老人クラブ連合会(松原保男会長)が主催して、町社会福祉協議会や民生委員等の協力を得て毎年行っているものです。

当日は、7チーム約350人が参加して、輪投げや的にボールを当てるストラックアウトなどが行われ、勝ち負けは関係なく和気あいあいと各競技に取り組んでいました。また、ときどき起こるハッスルプレーには、会場から大きな拍手と歓声が上がっていました。